

～病院を地域へ開く～

病院発「みんなの畑」 リハビリファーム・プロジェクト

ひかりプロジェクト

～みんな一人一人が輝けて、居心地良く、繋がれる場所を目指しています～

- ・患者さんにとって、いつまでも自分らしく生き生きと過ごせる場所に
- ・職員にとって生き生きと誇りを持って働ける場所に
- ・地域住民にとって安心して繋がれる、心身ともに元気になれる場所に

紫蘭会ひかりプロジェクトの「農と食」の事業の一環として行われる事業です。



地域の人たちとのつながり・地域産業とコラボレーション
⇒ 高岡を魅力ある場所としてアピール

『リハビリファーム』
リハビリテーションを軸とし、「農」を通して、地域と関わっていく病院発のファームです。
車椅子や杖歩行の方でも入れて、地域の子供から高齢者までみんなに愛される憩いのガーデンのようなファームを目指します。



『リハビリファーム』を作る目的

1 みんなをつなぐ居場所を作りたい

・みんなとは、患者さん・家族・職員・子ども・地域の住民です。みんなが楽しんで「農」に関われる「みんなの畑」をつくりたいと思います。そして、地域での多世代・他職種間のつながりや交流が生まれ、一人一人が生き生きと自分らしく過ごせ、日常の生きがいや喜びが生まれる場所を作りたいと思っています。

「農」を体験し、楽しむ

2 みんなが元気になる場所を作りたい

・野菜だけではなく、ハーブや果樹などを徐々に植えていきます。四季折々の野菜や季節に咲く花を見ることで、成長過程だけでなく、野菜の特長、花の色、香りを知ることで五感を刺激し、知的活動が行え、ファームを散歩することで、ストレス解消やリフレッシュ・抗うつ作用などの心理的作用が働きます。また、ファームでの活動は、リハビリテーションの活動として、心身の機能回復・体力増強にもつながります。

ストレスの解消・リフレッシュ・抗うつ作用、認知症予防・心身の機能回復・体力維持増強

3 地域で取り組む農と食のモデルを作る

・植物を育てる過程で得られる心身への効果の研究、安心安全の野菜を使った調理方法の研究、地域住民や職員・患者さんへのレシピや食の提供を行うなど、地域で取り組む農と食のモデルを作りたいと考えています。

光ヶ丘モデルを作る